

広島市立安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	胃癌手術症例の予後規定因子
研究責任者 (所属科名)	檜原 淳 (外科)
本研究の目的・意義	近年、周術期の合併症の有無や栄養状態、骨格筋量が予後に影響することが知られるようになってきている。今回我々は、腫瘍因子以外の予後に影響する因子を調査し、実地臨床にて指標として反映できないかを検討しました。
調査方法・研究期間	研究方法：後ろ向き、症例対照研究 調査期間：2006年1月～2015年12月までの情報を調査対象とします
該当資料・データ	★ <u>対象となる患者様</u> ：2006年1月～2015年12月までに安佐市民病院外科にて胃癌と診断され、手術を実施された方。 ★ <u>利用する情報</u> ：電子カルテに記載のある診療記録、検査データを使用します。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者様を直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用致しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業などはありません。
お問い合わせ先	電話：082-815-5211(代) 外科 部長 加納幹浩
備考	